

「救急の日」と「救急医療週間」

市消防本部 ☎0738-22-0800

9月9日(金)は「救急の日」です。
また、「救急の日」を含む9月4日(日)から10日(土)までの1週間は「救急医療週間」です。
ぜひこの機会に、救急業務や救急医療に対する正しい理解と認識を深めてください。

救急医療にご理解とご協力を

救急車は重症患者を緊急に搬送するためのものです。
救急車を正しく利用し、緊急性の低い場合の利用を避けましょう。
ご自身で病院に行くことができる場合は、電話救急案内(☎073-426-1199)をご利用ください。



普通救命講習会を開催します！～救命のリレーの第1走者はあなたかもしれません～

心肺停止状態に陥った方を救命するには、**救命のリレー**(①その場に居合わせた方による119番通報と応急手当、②救急隊による高度な救命処置、③医師による高度な救命医療)が必要です。

このうちのどれか1つでも欠けると救命率は低くなってしまいます。

ぜひこの機会に、普通救命講習会(受講料無料)を受講して、応急手当の知識と技術を身につけましょう。
受講を希望する方は、市消防本部救急救助課まで申し込みをしてください。

- ◇日時 9月11日(日) 13:00～
 - ◇場所 市消防本部訓練室
 - ◇対象 中学生以上で市内に在住または在勤している方
 - ◇定員 先着15人
- ※受講をした方には修了証を発行します。



9月になっても熱中症にご注意を！～熱中症予防に、水分補給と適度な休憩を～

- ◇熱中症予防に ①のどがかわいていなくても、水分補給を！
②帽子や日傘で、暑さを避けましょう！
③エアコン・扇風機を使用しましょう！
④寝るときは部屋を涼しくして寝ましょう！
- ◇幼児は特に注意 晴れた日は、地面に近いほど気温が高くなるため、幼児は大人以上に暑い環境にいます。
また、**幼児は体温調節機能が十分に発達していないため、特に注意が必要です。**



遠隔外来の実施について

和歌山県立医科大学地域医療支援センター ☎073-441-0845

和歌山県立医科大学地域医療支援センターでは、遠隔医療支援システム(インターネット回線を利用したテレビ会議システム)を利用した遠隔外来を実施しています。

遠隔外来を利用することにより、システム設置医療機関(御坊市内では国保日高総合病院)の医師に加え、和歌山県立医科大学附属病院の医師からアドバイスを受けることができます。

受診料は普通に受診した場合と同じで、追加料金などは発生しません。

また、和歌山県立医科大学附属病院まで通院しなくても、お近くのシステム設置医療機関で受診することができるので、通院に要する時間や経済的負担なども軽減できます。

平成28年度は15診療科26専門外来で実施していますので、ぜひご利用ください。

遠隔外来イメージ図

